

照沼小学校を見にきませんか？ 『学校公開』の参加者を募集します！

村立照沼小学校は、村内どこからでも通学することができる「小規模特認校」です。学校公開では、算数や外国語教育、独自の体験活動など、照沼小の特色を生かした学校生活を実際にご覧いただけます。

【①オープン照小デー】

教室や体育館で体験授業が受けられるほか、学区外から照沼小に通っている児童の保護者による相談会を行います。

日時等▼10月29日(土) 午前9時～11時45分(右表参照)

対象▼令和5年4月に村立小学校に入学する児童とその保護者 ※保護者の付き添いが必要です(お子さん1人につき2人まで可)。

その他▼車でお越しの方は、正門前駐車場をご利用ください。

【②収穫祭】

児童による学習発表の様子等をご覧ください。

日時▼11月19日(土) 午前9時30分～午後0時10分(予定)

その他▼車でお越しの方は、箕輪グラウンド脇駐車場をご利用ください。

【①・②・③共通】

場所▼照沼小学校

その他▼▽マスクを着用の上、ご参加ください。▽体調が優れない方は、参加をお控えください。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止等のため、中止・延期となる場合があります。

申し込み・問い合わせ▼①オープン照小デーは10月21日(金)まで、②収穫祭・③授業参観は開催日の前日まで(土・日曜日、祝日、学校閉庁日を除く)の午前8時10分～午後4時40分に、電話またはメールで照沼小学校(☎282-2024 ☒terunuma@terunuma-e.ed.jp)へ申し込みください。※小規模特認校制度・転入学手続きについては、学校教育課(☎282-1711 内線1412・1414)へお問い合わせください。

時間	内容
9:00～9:15	受付
9:20～9:30	オリエンテーション
9:35～9:55	体験授業①
10:00～10:20	体験授業②
10:25～10:45	休憩、保護者相談会
10:50～11:10	体験授業③
11:15～11:45	施設見学

【③授業参観】

照沼小に通う児童の保護者と一緒に、授業の様子を見学します。

日時▼12月2日(金) 午後1時50分～2時35分

学校公開日以外にも普段の学校生活の見学ができます。希望する方は、照沼小学校へご相談ください。

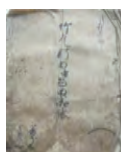


新しく誕生した5件の「東海村指定文化財」を紹介します

【問い合わせ】生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)

【有形文化財(古文書)】

竹瓦新田並畠田二成帳 1冊(個人蔵) 指定第32号
明暦元(1655)年に作成された土地台帳。畑を田に変更した土地が記されている。久慈川下流域の水田開発の歴史等を示す貴重な資料。



竹瓦村反別絵図 1冊(個人蔵) 指定第33号

天保14(1843)年に作成された竹瓦地区の絵図。道や家々のほか、久慈川、用水路、整然と区画された田、畠、土手(堤防)等が記され、幾多の水害に遭遇しながらも堤防や用水路をつくり新田を切り開いてきた歴史を垣間見ることができる。



常州久慈郡亀下村御検地帳 2冊(東海村蔵) 指定第34号

寛永18(1641)年の水戸藩による全領検地で作成された亀下地区の土地台帳(原本)。当時の亀下地区は畑のみで水田がないことが分かる。近世初期の灌漑や耕作の技術レベルを探る上でも貴重な資料。



【有形文化財(考古資料)】

笠を被る男子埴輪 1点(東海村蔵) 指定第35号
6世紀後半に築造された戸ノ内古墳より出土。笠を被る男子埴輪の半身像で、馬子あるいは軽装武人と考えられる。戸ノ内古墳の形象埴輪の配列等を考える上で重要な資料。



三角巾形冠を被る武人埴輪 1点(東海村蔵) 指定第36号

歴史と未来の交流館で展示中

6世紀後半に築造された戸ノ内古墳より出土。丁寧な製作と全体的に均整がとれた形状で、写実性に富み、技術的にも優れた工人の作。工人集団との関わりや製作地、被葬者の性格等を考える上でも重要な資料であり、考古学的・美術的にも価値が高い。

